

これからの新学部 提案と考察

～成長分野・文理融合・グリーン・デジタル～

第2回

2月28日  13:30～14:30

- Zoomウェビナー形式
- 事前申し込み必要(締め切り2/23)
- 参加費無料

大きな社会構造の変化を迎えている現在、大学は様々な社会課題への対応を求められると共に、18歳人口の減少という大きな壁にも直面しています。その中で、以前のセミナーでも紹介した大学振興部会や教育未来創造会議の答申に沿った成長分野への支援策が文部科学省より出てきました。それらを踏まえた上で、私なりに考えている新学部のアイデアと考察を計3回にわたって紹介させていただきます。(今回は第2回目の開催です)

講演者 株式会社島津理化・江波戸幸博

◇視聴申し込みは下記URLよりお願いします(島津理化HPも参照下さい)

<https://forms.office.com/r/cNVggNzbhQ>

◇セミナーに関するお問い合わせは講演担当・江波戸(えばと)まで
ebato@shimadzu-rika.co.jp

これからの新学部 提案と考察

～成長分野・文理融合・グリーン・デジタル～

□第2回 2月28日(火)

食と農、医療と健康に関する学部の検討と提案

人は食べたもので出来ている。少子高齢化の日本と異なり、世界の人口は増加傾向で2050年には97億人に達すると言われていています。SDGsに掲げる持続可能な発展に向けても食糧問題は避けて通れません。

農学部についてはいくつかの大学で新設されていますが、『食』という幅広いテーマに対しては従来の農学部ではなく、現代社会に沿った内容が必要と考えます。その中でも“フードテック”という新しいキーワードを中心に、その背景となるバイオサイエンス技術と併せて解説します。

栄養系学部は従来の家政系ではなく、栄養指導を中心とした医療系での展開が注目されており、食品⇔食べる事⇔医療で大きな環となります。

【講演内容】

- 1)食と農に関する背景としての世界情勢
- 2)現状の食と農をめぐる学部学科分類
- 3)“フードテック”に関する最近の動向
- 4)食と医療、それぞれの学部学科の連携
- 5)その他

◇視聴申し込みは下記よりFormsへジャンプして登録も可能です。
(島津理化HP内にも案内あります、“島津理化 セミナー”で検索下さい)

ウェビナー視聴申し込みはこちらから

次回の予定

□第3回 (3月下旬予定) データサイエンス系学部の考察

既に新設が相次いでいるこの学部について考察していきます。